

97mm（内側に折り込む面） A

What's 演劇ごはん®?

お食事がより楽しく、美味しくなる
体感型のエンターテイメント！
お食事×演劇が織り成す、
いわば食べるアトラクションです。

このアトラクションは、飲食店や生産者の想いをドラマ化しコメディタッチの演劇で飲食店をそのまま舞台にお届けします。演劇は食前酒のような新しい調味料のような役割で、お料理がより美味しく感じられるスパイスです。お客様もその世界の住人となり臨場感や一体感とともにお食事を味わっていただきます。日常と非日常が交錯する特別な空間で、五感でお食事をお楽しみください。

100mm

B

おいしいお芝居
めしあがれ！



ご予約・お問い合わせ
marcnoir@alive-a-live.com

Alave

100mm

C

タイトル
未定？

演劇ごはん®
since 2015

100mm

C'

当日の流れ(例) 受付開始・開場 19:00 開演 19:30 終演・お食事タイム 22:30

演劇ごはん®の楽しみ方

“演劇ごはん®”は、お客様参加型のエンターテインメントです。
今回は、おしゃれなフレンチレストランで何が起こる…?

2. 開演

お客様の目の前でお芝居がスタート!さっきまで店員だと思っていた人は、実は役者だった!?

1. ご予約・ご来店

- ①当団体のWEBサイト
<http://alive-a-live.com>よりご予約。
- ②当日、開演30分前より受付開始。
受付にてお会計ください。
- ③受付後は、開演までドリンクオーダー可。くつろぎながらお待ちください。

3. 観る・体感する

- ただ観るだけでなくお客様も物語に入って頂きます!例えば…
- ①物語に分岐点があるかも!?お客様がどちらを選ぶかで全く違う展開に!
 - ②食べ比べに挑戦することも!
栽培方法による野菜の味の食べ比べなどがありました。

4. 食べる・交流する

物語に出て来た食材やお料理を実際に食べることができます!新しいお食事の楽しみ方です。役者をご挨拶に伺いますのでこの機会にぜひお話してみてください。
コース料理が終わり次第、お好きなタイミングでお帰りいただけます。

100mm

B'

公演日程 ○:開催日

開催日	開催時間	12:00~15:00	18:00~21:00	19:30~22:00
6月15日(金)		—	—	○
6月16日(土)		○	—	—
6月17日(日)		○	—	—
6月18日(月)		—	—	貸切(完売!)
6月21日(木)		—	—	○
6月23日(土)		○	○	—
6月24日(日)		○	○	—
6月27日(水)		—	—	○
6月28日(木)		—	—	○
6月30日(土)		○	—	—

6/15 特別企画 最後の仕上げ(金) DAY!
ストーリー等、最後の一味がまだ決まっていない部分をお客様と一緒に仕上げます。この日参加されたお客様のみが味わえる新しい演劇ごはん®の楽しみ方です!!

キャスト

木村文香、小濱晋、新行内啓太、
信原久美子、宮ヶ原千絵

チケット 当日精算 6,000円税込

ご来場者様全員にマルノワ次回ご来店時に使える
特典 サービス券プレゼント ※以下より一つ
ワンドリンク / デザート一品 / 4名様以上でコースでご注文の方に
ボトルワイン1本

※キャンセルの際は「marcnoir@alive-a-live.com」まで必ずご連絡ください。



※写真はイメージです。

97mm (内側に折り込む面)

A'

コースメニュー

今回の演劇ごはん®は、野菜とお肉がふんだんに食べられるコース!フランスで修業したシェフのお料理は、見た目も味もイチョシです!

・土佐野菜のスムージー

土佐野菜セットご予約の方
スムージーレシピ
プレゼント
当日、このお料理を作ることができる土佐野菜セットをご予約されたお客様には今限定のスムージーのレシピもプレゼント!
(土佐野菜とレシピは後日郵送となります。)

・オマールエビの冷製茶碗蒸し

・きょう足りなかったビタミンサラダ

オープンから不動の人気ナンバーワン!途中で飽きないよう野菜を様々な調理法で仕上げ、味付けも変えています。また、自家製ドレッシングは通常のドレッシングより油を抑えておりヘルシーです。



・鶏胸肉の真空調理

～十六穀米のバターライス
ヴァージョンヌ香るソース シュプレーム～

・プチデザート

会場

Bistro&Wine マルノワ・marcnoir

東京都世田谷区三軒茶屋
1-33-16-2F
TEL: 03-5787-5432
アクセス:
田園都市線三軒茶屋駅
南口B出口徒歩2分



<https://tabelog.com/tokyo/A1317/A131706/13159154/>

スタッフ

演出: 一宮周平 / 制作: 菅沼太郎 / 宣伝美術: 小林幸
協力: コメディユニット磯川家、パンチエッタ (順不同)